

スペチャレ生が取り組んできた活動を、小学校で発表しました。

スペチャレ生とは、雲南市教育委員会が主催する「スペシャルチャレンジ Jr.プログラム」に挑戦している生徒のことです。「スペシャルチャレンジ Jr.プログラム」とは、高校生が雲南市を舞台に、自分だけのプロジェクトを約8か月間挑戦する特別なプログラムです。

今回は、大東高校生2名が、小学校の授業で発表をしました。小学校の児童の皆さんは、一生懸命授業に取り組んでもらえました。ご協力いただき、ありがとうございました。

■伊藤優吾さん

日時：9月21日（水）14：00～15：50

対象：雲南市立西小学校4年生

内容：地域の子どもたちに防災について興味をもってほしいと考え、防災・気象に関する意識を高めるパンフレットの作成とイベントを実施するプロジェクト

■福間愛弓さん

日時：9月26日（月）13：40～15：30

対象：雲南市立大東小学校3、4年生

内容：神楽を雲南市の小学生にとって身近に感じてもらうために、オリジナルの山王寺神楽バンダナを作成し、配布イベントを実施するプロジェクト





